

指定年月日・番号	22 年 12 月 15 日 第22-12号
告示年月日・番号	22 年 12 月 15 日 第 182号

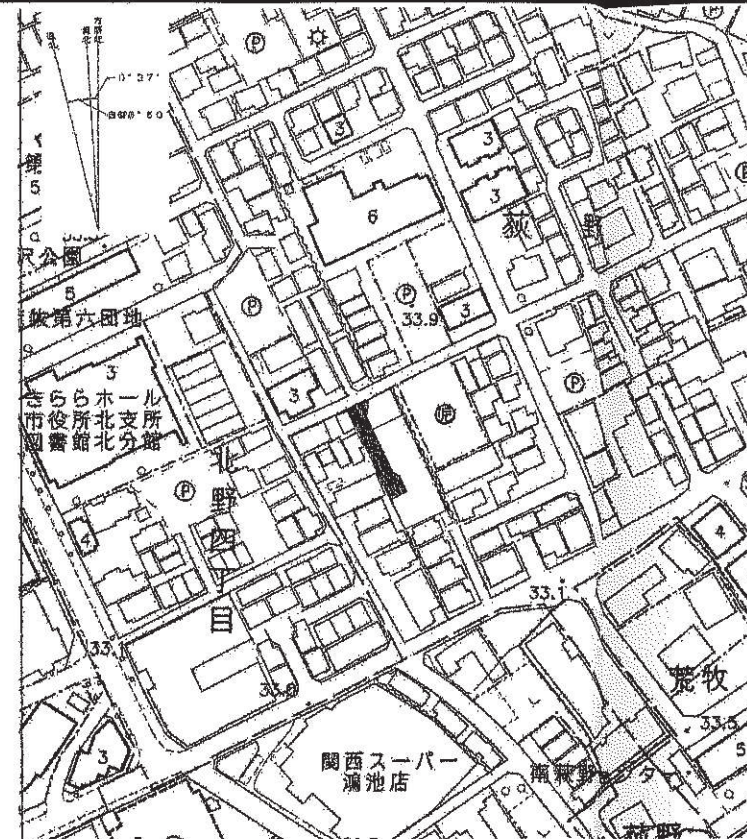
承 諾 書					
次の図面記載のとおり道路の位置の指定・指定の取消しを承諾します。					
年 月 日					
(申請者) 様					
道路の幅員・幅員別の道路の延長	幅員 m 4.3 m 6.0 m	延長 m 33.17 m m	道路の面積	161.72 m^2	
工事着手予定年月日	22 年 9 月 20 日	工事完了予定年月日	22 年 12 月 6 日		
道路管理者の住所及び氏名	電話 () 番				
道路となる土地の地名地番	地 目	権利の種類	住 所	氏 名	印
伊丹市新豊田目 68-20-33	宅地	所有権			
全 上		地籍当座			
特記事項					
図面作成者の住所及び氏名	住所 氏名				

凡 例

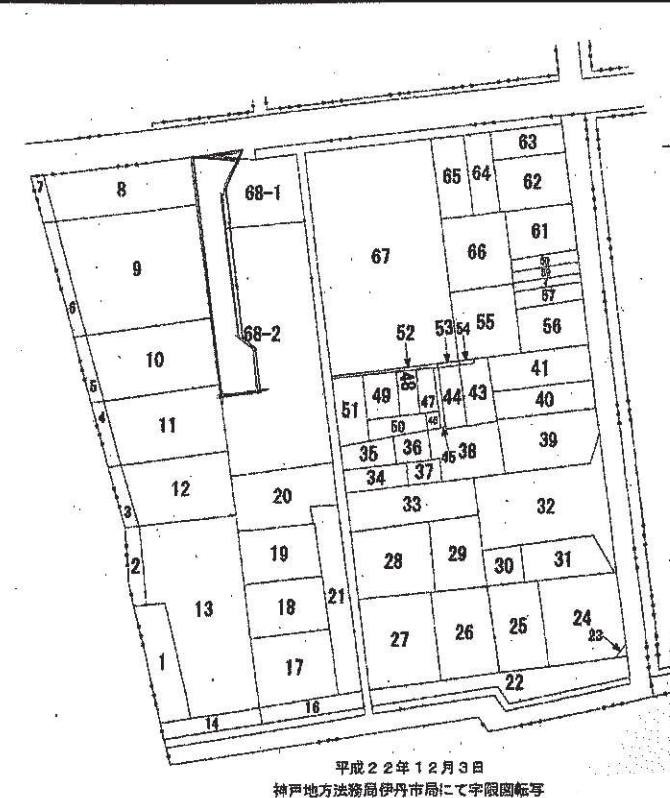
方 位		既存道路及び既指定道路 (年月日・番号記入のこと)	市 町 村 界
申請する道路 の位置(朱書)		今後予定する道路	既存建築物 (用途記入のこと)
標識の位置		地 番 界	予定建築物 (同 上)
下水・側溝等		敷 地 界	

【注意】

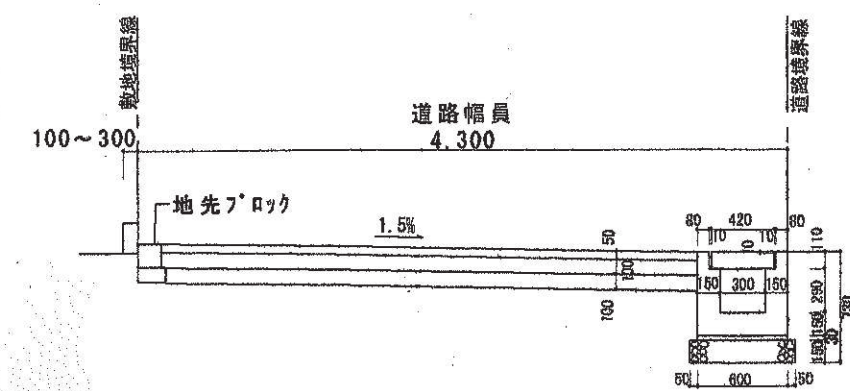
- 承諾書の「権利の種類」欄は、土地又はその土地内の建築物若しくは工作物について該当する権利（所有権、借地権等）をそれぞれ記入すること。
- 図面にも地番号、権利の種類及び氏名を記入のこと。
- 付近見取図、道路図及び標準断面図に記載し、方位は一致させること。
- 図面に字限図を記載するとともに、その転写場所、転写年月日及び転写した者の住所氏名を記入し押印すること。
- 延長は幅員別に記入すること。
- 本用紙のみで記入されない場合は、同質、同形の用紙を使用し、該当する部分において権利を有する者及び図面作成者の印で本用紙と重ねて追加すること。
- 申請書（正・副）には本用紙（追加紙を含む）のコピーを添付し、本用紙は別に（同時）に提出すること。



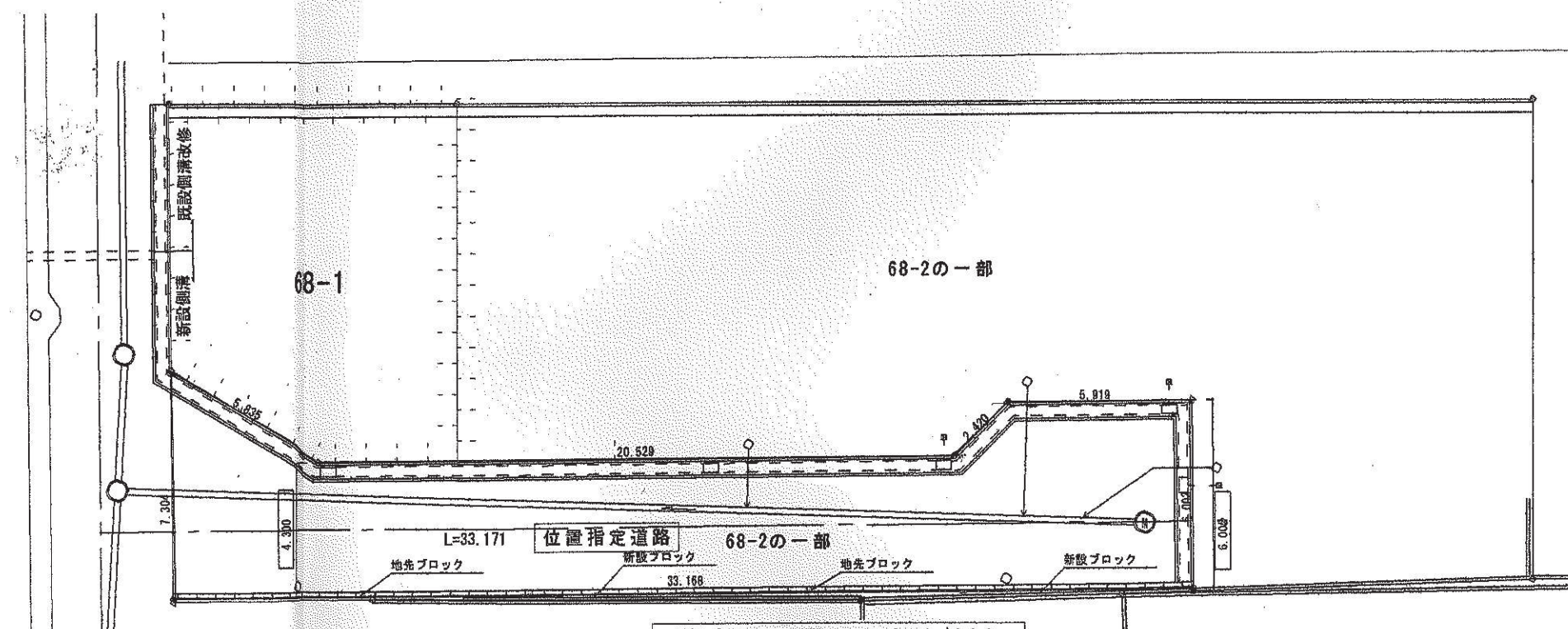
附近見取図



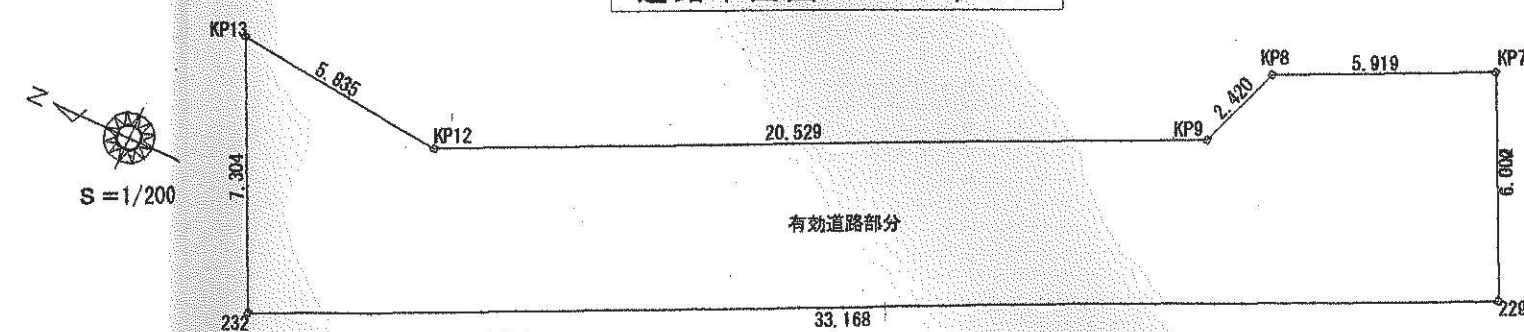
字 限 図



道路横断面 S=1/50



道路平面図 S=1/200



道路求積図 S=1/200

地 番	有効道路部分				
H0	X _n	Y _n	Y _{n+1} - Y _{n-1}	X _{n+1} - (Y _{n+1} - Y _{n-1})	
KP13	-132303.278	96614.615	-6.006	794613.497668	
Z32	-132306.365	96607.995	7.364	-674304.071860	
Z29	-132336.441	96621.979	19.427	-2570900.039307	
KP7	-132333.910	96627.422	2.946	-389665.608860	
KP6	-132326.543	96624.925	-4.764	630413.178852	
KP9	-132327.696	96622.658	-10.924	1445547.751104	
KP12	-132309.081	96614.001	-5.043	1054161.938483	
			合 計	-323.458920	
			合 計 面 積	161.7269600	
			地 積	161.72 m^2	